

# 一般質問通告表

平成27年第8回沖縄県議会(定例会)

12月10日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
1	17分	嘉陽 宗儀(共産党)	知事 関係部長等

## 質 問 要 旨

### 1 知事の政治姿勢について

- (1) 知事訪米活動について、知事みずから沖縄県民の新基地建設反対の民意を訴えた意義は大きい。今後のアメリカの世論を動かす力になり得ると考える。知事の所見と今後の抱負を伺う。
- (2) 辺野古新基地建設を中止させる取り組みについて、知事が埋立承認を取り消したことに對して国が對抗して裁判に訴えているが、まさに権力の濫用で民意を押し潰す暴挙である。県民は決して屈しない。知事の決意を伺う。
- (3) 前知事による埋立承認に瑕疵があるとこれまで繰り返し指摘をしてきたが、環境監視委員に受注業者から多額の寄附があったことが明らかになり疑惑が深まった。知事の所見を伺う。
- (4) しかも、この新基地受注企業に、前知事時代の元幹部が天下りしていたとマスコミで報じられている。環境影響調査報告書にも問題があったことは明らかである。今後、前知事に絡む問題も究明すべきと思うが、知事の見解を伺う。
- (5) 米軍普天間基地の危険性の除去は、辺野古移設をきっぱり断念し、県民が一丸となって「普天間基地の閉鎖、撤去」を求めて立ち上がることが大事で、辺野古移設にこだわっているから解決はしない。知事の見解を伺う。

### 2 砂利採取について

共同漁業権第8号の伊計島沖で大量の砂利採取が行われているが、その内容を明らかにすること。

### 3 高江のヘリパッド建設問題について

- (1) 高江でのオスプレイやCH53ヘリなどの訓練が行われて、住民生活が脅かされている。県はその実態を掌握しているか。
- (2) 「ヘリパッド建設は世界遺産を潰す」ものであり県としての対策は喫緊の課題である。どう取り組まれているか。実態を調査して報告すること。
- (3) 県道70号線の共同使用の見直し問題は怎么样了っているか。

### 4 西普天間地区の環境調査の現況と対策について伺う。

### 5 泡瀬干潟埋立問題について

- (1) 泡瀬干潟の自然環境の破壊が進行している。県は現況を掌握しているか。
- (2) ラムサール条約の登録に向けての取り組みと、その対策のために、埋め立て見直しを含めて有効な対策が求められている。決意を伺いたい。

### 6 警察行政について

- (1) キャンプ・シュワブのゲートでの過剰警備で県民にけがを負わせ、不当弾圧をしている。問答無用で強権排除している。職権濫用ではないか。県民の生命を脅かす事態になっていることに対する本部長と公安委員長の見解を、それぞれ伺う。
- (2) 警察車両が公道を占拠し、一般県民の通行を妨害している。自由往来妨害罪ではないか。県民の生命・安全を守る立場からその中止を求める。
- (3) 過剰警備の見直しを求める。

### 7 米兵犯罪について

- (1) なぜ、米兵犯罪がふえているのか。
- (2) 基地外居住者の米兵の監督は怎么样了っているか。その法的根拠は何か。

(3) 地位協定を抜本的に改定するよう政府に求めるべき。決意を伺う。

8 ワンストップ支援センターの設置問題について

(1) 支援センターは相談者に寄り添って適切な対処をすることが求められている。相談者の声は生かされているか。運動団体が要求してきた内容は生かされているか。

(2) 県立病院と民間病院が提携し、24時間、いつでも対処できるようにすべきではないか。

(3) 専門的に対応できる人材の育成はどうなっているか。

9 沖縄市のごみ山問題について

(1) ごみ山問題の解決策の進捗状況はどうなっているか。

(2) 地下水汚染の実態調査の結果はどうなっているか。

(3) 浸出水対策は改善されたか。

(4) 倉敷環境の産廃業者が、うるま市石川東恩納で新しい産廃処分場計画があるとの訴えがあるが、実態はどうなっているか。

10 我が党の代表質問との関連について

# 一般質問通告表

平成27年第8回沖縄県議会(定例会)

12月10日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
2	17分	玉城 満(県民ネット)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 知事の政治姿勢について</p> <p>(1) 辺野古埋立関連について</p> <p>ア 警視庁から警備隊100人が派遣された。まさに過剰警備と思うが、知事の見解を伺う。</p> <p>イ 米国政府に対する今後の秘策、ワシントン事務所の役割について、知事の見解を伺う。</p> <p>2 知事公室関連について</p> <p>(1) 住宅等開発磁気探査支援事業の課題について伺う。</p> <p>3 文化観光スポーツ部関連について</p> <p>(1) 県が推進するMICE施設の進捗について伺う。</p> <p>(2) 観光政策について</p> <p>ア 観光振興のPDCAサイクルは機能しているか伺う。</p> <p>イ 観光収入における地元調達率について伺う。</p> <p>(3) 那覇空港の国際線ビル改築の進捗について伺う。</p> <p>(4) クルーズ船受け入れの課題について伺う。</p> <p>(5) 県立芸大卒の就職率について伺う。</p> <p>4 総務部関連について</p> <p>(1) 県公共事業における物価調査会について伺う。</p> <p>5 企画部関係について</p> <p>(1) 各地方自治体・広域でLRT導入の機運が高まっているが、県のかかわり、対応を伺う。</p> <p>6 商工労働部関係について</p> <p>(1) 政府は駐留軍労働者の労務費削減を検討しているようだが、県の対策について伺う。</p> <p>7 土木建築部関係について</p> <p>(1) 国道・県道沿いの雑草問題について伺う。</p> <p>(2) 国の推進する国土強靱化アクションプラン2015において、路面下空洞調査の実施を明記しているが、県の対応について伺う。</p> <p>8 農林水産部関係について</p> <p>(1) 県花であるデイゴを見かける機会が減っているが、その理由と課題について伺う。</p> <p>9 保健医療部・病院事業局関係について</p> <p>(1) 県立八重山病院の入札・不調・不落の原因を伺う。</p> <p>10 我が会派の代表質問との関連について</p>			

# 一般質問通告表

平成27年第8回沖縄県議会(定例会)

12月10日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
3	17分	西銘 純恵(共産党)	知事 関係部長等

## 質 問 要 旨

### 1 辺野古新基地建設問題について

- (1) 選挙で示した辺野古新基地建設反対の県民の民意、第三者検証委員会の埋立承認に「瑕疵がある」との検証結果を受け、翁長知事は承認を取り消した。安倍政権による代執行裁判は、国民主権と地方自治をじゅうりんする憲法違反の暴挙ではないか。知事の見解を問う。
- (2) 政府は、審査請求の採決を放置したまま工事を続行し、代執行を提訴した。代執行をするには「その是正を図る方法が他にない」など厳格な要件がある。また、代執行制度には「地方自治の尊重」もある。裁判に対する知事の見解を問う。
- (3) 政府は、佐賀空港の米海兵隊オスプレイ訓練を地元の反対で取り消した。政府の極秘指定文書で、2010年の徳之島移設案は地元の反対を理由に米側が拒否していたことが報道された。安倍政権は、沖縄県民の反対の民意を米国に伝え、辺野古新基地建設を断念すべきではないか。知事の見解を問う。
- (4) キャンプ・シュワブ内に7カ所の遺跡群がある。今回発見された約2000年前の文化財などは、辺野古の豊かな海がいにしへの沖縄の祖先の暮らしを支えたのではないかとロマンが広がる。文化財遺跡群が広がる可能性が指摘されているが、即刻工事を中止して発掘調査を行うべきではないか。考古学的な価値を問う。
- (5) 100人以上の警視庁の機動隊が辺野古ゲート前での住民排除を強行している。住民がけがをしたり、肋骨を骨折させられたのは傷害罪、暴行罪に該当するのではないか。力で排除してけがをさせるのが民主主義の国と言えるのか。警視庁機動隊は誰が配備の要請をしたのか。リゾートホテルに宿泊しているのは何人か。宿泊費を含む1日当たりの総警備費用は幾らか。機動隊は住民を弾圧するために存在するのか。県民の生命財産を守らないで、米軍を守るために存在するのか。
- (6) 米国防総省報告書に「海軍と海兵隊は、ジュゴンの生息区域での訓練を回避しようとしている」と記述されていると報道されている。「ジュゴンの生息に影響しない」とした辺野古環境アセスは重大な瑕疵があるのではないか。やり直しが必要ではないか。知事の見解を問う。

### 2 女性の人権と男女共同参画を向上させることについて

- (1) パワーハラスメント、セクシャルハラスメントの実態はどうなっているか。県が調査を行うべきではないか。
- (2) NPO法人非正規マタハラネットが、非正規雇用の人が育休を取得して職場復帰できたのが24.2%というマタハラ白書を公表した。県内のマタニティーハラスメントの実態はどうなっているか。県が調査を行うことについて見解を問う。
- (3) 県内事業所で育児休業制度と介護休業制度のあるそれぞれの事業所数と割合はどうなっているか。育児休業と介護休業、それぞれを取得した男女別の人数と割合はどうなっているか。取得していない理由と改善策を問う。
- (4) 民間事業所の管理職に占める女性の割合は、全国と比べてどうなっているか。県の管理職の割合はどうなっているか。
- (5) 男性と女性の賃金格差はどうなっているか。正規雇用と非正規雇用の男女差はどうなっているか。非正規雇用に占める女性の割合はどうなっているか。改善策を問う。
- (6) 労働者への残業規制や長時間労働を規制することについて
- (7) 全国と比べた離婚件数とひとり親家庭の数と割合について
- (8) 女性の就労に大きくかわる待機児童問題は、全国と比べても深刻であると考えているが、保育所増設計画を問う。

- (9) 女性の人権問題や男女共同参画について学校で行っていることを伺う。男女混合名簿を実施する学校はふえているか。次年度の拡充について伺う。
  - (10) ストーカー行為は全国と比べてどうなっているか。
  - (11) DV相談件数、警察の保護命令の件数と相談支援体制の拡充について伺う。
  - (12) 警察に届けられた性犯罪、強姦、強制わいせつは減少しているか。
  - (13) 売買春の実態はどうなっているか。要保護児童の被害はどうか、根絶のための対策を伺う。
- 3 お金がなくて病院に行けない人のために、社会福祉法に基づく無料低額診療制度がある。実施病院、受診人数、病院が負担している医療費など実施状況はどうなっているか。薬代での実施状況、病院所在の市町村に拡充することについてどうか。また、県立病院に福祉制度として無料低額診療の制度を創設することについて伺う。
  - 4 伊平屋空港の建設計画と進捗、次年度予算の見通しについて
  - 5 保証人のいない高齢者の居住支援のための家賃債務保証制度の活用の推移と拡充することについて伺う。
  - 6 キャンプ・キンザーの汚染問題について、ジョン・ミッチェル氏による情報公開請求で明らかにされた資料を県は入手、分析したか。在沖米軍や総領事館に情報開示を求め、汚染の履歴、除去の有無、汚染対策について確認を求めるべきではないか。
  - 7 浦添市長の軍港受け入れ表明で、那覇港湾計画にどのような影響が出ているか。軍港ありきでは、那覇港湾のクルーズバス増設などに重大な支障が出ると思うが、見解を伺う。
  - 8 我が党の代表質問との関連について

# 一般質問通告表

平成27年第8回沖縄県議会(定例会)

12月10日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
4	17分	狩俣 信子(社民・護憲)	知事 関係部長等

## 質 問 要 旨

### 1 基地問題について

- (1) 新基地建設予定地のキャンプ・シュワブ内で見つかった土器や石器について、県教育庁は文化財に認定しました。遺跡に認定するために、今後の取り組みと認定するまでの期間について伺います。また、馳文科省大臣は、「どこでどんな土器、石器が発見されたかの報告が上がった段階で、事実を即して、またこれまでの通例も踏まえて丁寧に対応したいと思えます」と述べています(2015年11月11日参議院予算委員会)。県からの文科省への報告の目途はいつごろになりそうか伺います。
- (2) キャンプ・キンザーの環境汚染問題は、1970年代に周辺の海域で魚の大量死やポリ塩化ビフェニールや農薬のDDTなどの土壌汚染が報告されています。90年1月の文書では、「基地の沿岸部4万6000平方メートルについて環境汚染が局所的に高い場所があるかもしれない。発見は大変難しい」と指摘しているとのこと(沖縄タイムス・2015年11月23日)。今後の県の対応について伺います。
- (3) 大浦湾のジュゴン保護への取り組みについて、辺野古新基地をつくらせないことが一番大切ですが、それ以外に何ができるのか県の考えを伺います。

### 2 福祉関連について

- (1) 介護施設や託老所などで働く職員から苦情が寄せられています。法令が守られてなく、意見をいうと嫌がらせなどがあるようです。そういう施設に対しての指導はどのようになっているのか、また職員などから県への苦情はどうか、労働基準監督署への訴えなどはあるのか伺います。
- (2) 特別養護施設へ入りたくてもなかなか難しいと言われています。どのくらいの高齢者が待機しているのか、その現状と課題について伺います。

### 3 教育関連について

- (1) 「就学支援金・奨学給付金」について
  - ア 2014年度から始まったこの制度は、スムーズにとり行われているのでしょうか。
  - イ 保護者への周知に支障はないのでしょうか。
  - ウ 「就学支援金・奨学給付金」業務に関して、文科省からマイナンバーを使った方法が提示されているようですが、データセキュリティーの問題はどうか伺います。
- (2) 臨時・非常勤教職員の待遇改善について
  - ア 平成26年1月17日、総務省から臨時・非常勤教職員の待遇改善について通知文が出されたようですが、県の対応を伺います。(厚生年金保険及び健康保険の被保険者資格に係る雇用契約又は任用が数日空けて再度行われる場合の取扱いについて)
- (3) 家庭教育支援条例について
  - ア 少子高齢化や核家族化が進むなど、社会情勢が大きく変化し、家庭教育力の低下が深刻な社会問題となっている状況にあります。家庭教育の課題は何でしょうか。また、それを解決するためにはどのような取り組みが必要とお考えですか伺います。
  - イ 昨年度から、家庭教育力の向上を目指した家庭教育力促進「やーなれー」事業を実施していますが、その取り組みをさらに前進させるため、家庭教育支援条例を制定してはどうでしょうか伺います。

### 4 機動隊・海上保安庁の暴力行為について

- (1) 辺野古新基地建設をめぐるキャンプ・シュワブ前や大浦湾での県警や警視庁、海上保安庁による暴力行為がマスコミでも報道されています。11月28日、被害に遭った方からそのときの状況をお聞きしました。失神寸前まで首を絞められたり、上から押さえつけて海に

沈めたり、やりたい放題のようです。同日新たに機動隊に胸を押され、肋骨を折った被害者が出ました。指を曲げたりするなど手が1週間ほど腫れていたなどの報告を受けました。今にけがだけでなく命にかかわる事態も起こるのではないかと危惧しています。警察本部長はこのような状況について過剰警備とは思わないですか。

5 酒気運転について

(1) 近頃酒気運転による交通死亡事故が多発しています。過去5年の酒気運転による事故の状況を伺います。また防止のためどのようなことに取り組んでいるのか伺います。

6 我が会派の代表質問との関連について

# 一般質問通告表

平成27年第8回沖縄県議会(定例会)

12月10日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
5	17分	山内 末子(県民ネット)	知事 関係部長等

## 質 問 要 旨

### 1 知事の政治姿勢について

- (1) 辺野古新基地建設をめぐる、改正地方自治法施行後初の国が知事を訴えるという裁判が始まった。国と地方は対等だという法の精神を国みずから否定してきた。このことは、沖縄県だけの問題ではなく地方自治のあり方を問う裁判でもある。全国に向けその趣旨を訴えるメッセージを出すべきだと考えるが見解を伺う。
- (2) 国は「辺野古が唯一」の根拠として、抑止力を強調するが、与那国、石垣、宮古への離島防衛強化としての自衛隊配備策を見るとその抑止力は破綻していると証明しているようなものだ。相矛盾する防衛政策で沖縄県全体が要塞化することに県民は危機感を抱いている。  
ア 「辺野古が唯一」という政府の説明についての知事の見解を伺う。  
イ 離島防衛の具体的な説明を求める。その際の住民の安全をどう確保するか見解を伺う。
- (3) イスラム国は機関誌で「安倍政権の愚かさにより全ての日本人が戦闘員の標的になった」と宣言しており、とりわけ米軍基地のあるこの沖縄も危機管理を強化しなければならないと考える。取り組み体制を伺う。
- (4) 決算特別委員会において一括交付金の不用額、繰越額の多さが指摘され改善に向け附帯決議がなされた。見解と改善に向けた決意を伺う。

### 2 米軍基地問題について

- (1) ホワイト・ビーチ周辺地域の原子力事故推定避難訓練の実施状況と課題について伺う。
- (2) アスベスト健康被害相談の5年間の実績と補償者数、今後の課題について伺う。
- (3) 政府は安保関連法成立を受け、米国へ基地従業員の削減・労務費負担の削減を求めるようだ。県の見解を伺う。

### 3 エネルギー政策について

- (1) 来年4月の電力自由化に向け、新規電力事業者の沖縄参入の表明がある。実態とその影響はどのように波及していくのか伺う。
- (2) 地球温暖化対策実行計画の改定に向け取り組んでいるが、県内の温暖化ガス削減排出量の現状と目標達成に向けた課題を伺う。
- (3) 宜野湾浄化センターと具志川浄化センターにおけるバイオガス発電事業はCO2削減・コスト削減にも効果の出る事業だと考えるが、その取り組み状況を伺う。

### 4 雇用政策について

- (1) 県内公共職業訓練学校における就職実績(過去5年間の就職率)と課題について伺う。

### 5 観光政策について

- (1) 魅力ある観光政策を打ち出すためには市町村観光協会(観光課)の強化は急務だと考えるがその取り組みについて伺う。
- (2) 観光闘牛の振興策について県の見解を伺う。

### 6 教育行政について

- (1) 学校現場における体育や課外活動における事故の現状と課題、対策について伺う。
- (2) 学力向上対策に関して、児童生徒・教師からも補習漬けの実態について悲鳴が上がっている。誰のための何のためのテストなのかその声をどう受けとめているか教育長の見解を伺う。
- (3) 新たな教職員評価システム導入によりどのような効果を期待するのか伺う。



(4) 教員の多忙化・超過勤務の実態が問題視されている。現状と対策を伺う。

7 医療福祉政策について

(1) 夜間保育園、企業内保育園等多様な保育園設立が望まれるが、現状と今後の取り組みについて伺う。

(2) 世界的に若者の間で梅毒や性病が急増しているようだ。実態と対策について伺う。

(3) 性的マイノリティー、LGBTについて理解しともに生きていく社会づくりについての取り組みを伺う。

8 公安委員会関係について

(1) 辺野古ゲート前警備の警視庁からの応援態勢について、その目的、どこからの要請なのか、予算はどこから捻出されるのか伺う。

9 我が会派の代表質問との関連について

# 一般質問通告表

平成27年第8回沖縄県議会(定例会)

12月10日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
6	17分	仲宗根 悟(社民・護憲)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 知事の政治姿勢に関して</p> <p>(1) 翁長県政2年目に向かいますが、1年を振り返っての県政運営についての感想を伺いたい。</p> <p>(2) 米軍普天間飛行場の辺野古移設をめぐる翁長知事の埋立承認取り消しは違法だとして国土交通大臣は代執行訴訟を提起したが、その見解と今後の対応について伺う。</p> <p>(3) 来年開催される第6回世界のウチナーンチュ大会に向けての取り組みをスタートさせたが、どのような内容に仕上げるか大会に向けての決意を伺う。</p> <p>2 米軍基地関係に関して</p> <p>(1) 基地負担の軽減をまさに逆行する基地の使用状況が続いている、嘉手納基地においては、常駐機に加えて州軍部隊の暫定配備による離着陸訓練の増加により航空機騒音、墜落の不安、健康被害にさいなまれ、周辺住民は「受忍限度は限界だ」として外来機や州軍所属の飛来訓練の中止、騒音防止協定の遵守を強く求めています。県の見解と今後の対応について伺う。</p> <p>(2) 文化財としての土器がキャンプ・シュワブ内で発見されたことが示すように、県内の提供施設内には歴史的に貴重な文化財が存在するものと思われるがこうした文化財の情報、調査等について伺う。</p> <p>3 産業振興に関して</p> <p>(1) 県産品の海外市場展開の現状と今後の取り組みについて伺う。</p> <p>(2) 入城観光客が過去最高を更新中で特に外国からの観光客が実績を積み上げているようで県経済への波及効果は大きく期待が持てます。その一方で、受け入れ体制での課題も多いことから課題を克服しさらなる飛躍に向けての取り組みが必要になります。県の認識と今後の対応について伺う。</p> <p>(3) 農水産物の生産拡大と品質向上を図る取り組みについて伺う。</p> <p>(4) 黒糖生産は分蜜化が困難な離島地域における離島経済を支える重要な産業です。輸入黒糖及び再製糖との競合で黒糖の市況は厳しい状況下にあるとされていましたが、黒糖の消費拡大の取り組み状況について伺う。</p> <p>4 土木建築行政に関して</p> <p>(1) 読谷村内における県道6号線、県道12号線及び県道16号線の渋滞緩和対策について伺う。</p> <p>(2) 読谷―沖縄市間を結ぶはしご道路の県計画への位置づけについて</p> <p>5 我が会派の代表質問との関連について</p>			

※最初の質問から一問一答方式を選択

# 一般質問通告表

平成27年第8回沖縄県議会(定例会)

12月10日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
7	17分	大城 一馬(社大党)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 基地行政について</p> <p>(1) 政府は知事の埋立承認取り消し処分を違法として代執行を求め提訴した。所見を問う。</p> <p>(2) 代執行訴訟の口頭弁論での知事意見陳述について感想を問う。</p> <p>(3) 普天間飛行場の5年以内運用停止の進捗を問う。</p> <p>(4) オスプレイ配備撤回について問う。</p> <p>(5) 県教育委員会はキャンプ・シュワブ内沿岸で発見された土器や石器などを文化財として認定した。今後の対応を問う。</p> <p>2 大型MICE施設について</p> <p>(1) 東海岸地域サンライズ推進協議会要請事項(6項目)の対応について問う。</p> <p>(2) 運営方法と人材育成と確保について問う。</p> <p>(3) MICE戦略策定の進捗について問う。</p> <p>3 道路行政について</p> <p>(1) 国道329号与那原バイパスからマリンタウン地区への県道取りつけ整備について問う。</p> <p>4 公共交通について</p> <p>(1) LRT導入について問う。</p> <p>(2) 鉄軌道計画案について問う。</p>			

# 一般質問通告表

平成27年第8回沖縄県議会(定例会)

12月10日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
8	17分	新里 米吉(社民・護憲)	知事 関係部長等

## 質 問 要 旨

### 1 経済振興について

- (1) りゅうぎん総合研究所は11月27日、2008年9月のリーマンショック以降低迷していた県内主要ホテルの稼働率がリーマンショック以前の水準を上回ったと発表した。県内主要ホテルの稼働率は、07年79.5%をピークに減少傾向が続き、11年には66.3%まで落ち込んだが、13年に稼働率が上昇、昨年79.6%、ことし1月から9月までの平均稼働率は81.1%となったとのことである。落ち込んでいた客室単価も少しずつ上昇してきている。県の所見を伺いたい。
- (2) 11月26日、27日に第2回沖縄大交易会が開催された。今回は出店企業(サプライヤー)のブースに買い付け担当者(バイヤー)が足を運ぶ「サプライヤー固定型」という方式を導入。高い評価と「商談のない時間は無沙汰になる」との声もあったと報道されている。そして、継続開催と商談会から国際見本市へ発展させることを目指したビジョンも指摘されている。また、県外出展企業はふえたが県内企業の出展数は28社減ったとのことである。第2回沖縄大交易会の成果と課題及び方向性について伺いたい。
- (3) 去る11月17日から19日まで西原町議会、町関係職員とともに香港のMICE施設等を視察した。視察中、多くの町議会議員の皆さんと意見交換したが、ほとんどの方がMICE展示場は2万平方メートルからスタートして将来拡大したほうが良いという意見であった。11月26日の沖縄懇話会では5万平方メートル以上と提言と報道されているが、眞銅ジェットロ理事は講演の中で日本国内のMICE施設と世界と比較した上で「規模が大きければいいものでもなく、稼働率を高めることが重要だ」と述べたとのことである。私は眞銅氏の述べたことが重要だと思う。県の所見を伺いたい。
- (4) MICEの公設民営について、県の所見を伺いたい。
- (5) 9月定例会で質問した中城湾港新港地区へのクルーズ船の寄港が16年ぶりに実現することになり評価したい。16年前に比べるとインフラ整備も進んでいるが課題もある。課題と県の対応を伺いたい。
- (6) 11月12日から14日まで翁長知事を先頭に台湾の航空会社5社とスタークルーズ社を訪問されトップセールスを行ったとのことだが、新規就航や増便に意欲を示す一方、県への課題も突きつけたと報道されている。課題と対応を伺いたい。
- (7) 11月11日に報道された「市販価格の数倍の値段で商品を販売する免税店が県内に複数存在する」について、「0団費(ツアー代金ゼロ円)」にも問題があると思うが、観光客の不満、不信が増加する。沖縄観光にマイナスだと考える。県の所見を伺いたい。
- (8) 2017年3月18日から21日まで、沖縄コンベンションセンターで航空業界専門見本市・商談会「ルーツ・アジア2017」が開催されることになっている。経済効果等、期待されることについて伺いたい。

### 2 基地問題について

- (1) 9月28日に締結された環境補足協定について、アメリカのマーチ空軍基地で環境浄化担当官を務めた県出身の国吉信義氏は「環境補足協定は米国に譲歩した内容だ。環境事故があって、返還される場合でないと適応されないとされる。米軍の運用が優先され、米軍の判断に調査が委ねられるのはおかしい。調査はしていないとするが、逃げ道がたくさんある。米軍がより厳しい基準を採用するとされる「日本環境管理基準」について「一般的に採用」などの表現で何が言いたいのか分からない。」「沖縄には汚染の法律がなく野放し状態だ。」と述べていることについて、県の感想を伺いたい。
- (2) 米有力軍事シンクタンクのランド研究所が9月に公表した報告書の中で中国のミサイル能力の急速な向上を挙げ「中国の近くに配置された米軍基地は防御を賄えなくなるだろう。」と分析したことについて県の所見を伺いたい。

3 南西石油について

ブラジル国営石油会社ペトロブラス傘下の南西石油がことし3月に製油所の閉鎖方針を表明。9月に取引先に対し、来年3月末以降、石油製品の販売契約を結ばないと通知していたことが明らかになった。

- (1) 再就職への対応は「最低でも撤退の3カ月前から動く必要がある」と言われている。現状はどうなっているか。
- (2) 同社はガソリンを初め、県内の石油製品の約6割を供給しており、ペトロブラス社が他社に事業を引き継がずに撤退すれば、混乱が起きると予想される。県経済への影響も大きいと思う。状況はどうか伺いたい。

4 ブラックバイトについて

違法や違法に近い劣悪な労働条件で働かされる「ブラックバイト」について、厚生労働省が実施した調査によると、6割が労働条件に関するトラブルを経験していたとのことである。県内の状況を把握しているか伺いたい。

5 我が会派の代表質問との関連について